

記載例

別記

様式第1号の1(第2条関係)

申請(有償用)

令和〇年〇月△日

大阪市建設局長 様

「大阪市マンホール蓋デザイン」の使用許諾申請書(有償用)

住所(〒〇〇〇-〇〇〇〇) 大阪市〇〇区〇〇-〇-〇		
企業、団体等の名称(個人の場合は名前) 株式会社●▲		代表者 代表取締役 〇〇 〇〇
担当者 〇〇部〇〇課 〇〇 〇〇	(TEL) 06-1234-5678 E-mail: abcd1234@〇〇.co.jp	(FAX) 06-2345-6789
<input checked="" type="checkbox"/>	上記の団体および個人について暴力団、暴力団員と一切関係ないことを誓約し、求めに応じて役員名簿の提出を行い、貴市が本申請書と共に調査のため警察署に提出することに同意する。また、暴力団と関係があった場合、貴市からの「大阪市マンホール蓋デザイン」の使用許諾の取消しに応じます。	

「大阪市マンホール蓋デザイン」の有償使用について、下記のとおり申請します。

記

使用目的	マンホールグッズの作成・販売
商品の名称	キーホルダー
① 販売小売価格(税込み)	500 円
② 生産予定数	10,000 個
③ 販売金額合計 (①×②)(税込み)	5,000,000 円
④ 販売ルート等 (百貨店、専門店、量販店等)	観光施設、土産店
使用期間(製造予定期間)	令和〇年△月×日 ~ 令和〇年 3 月 31 日

当該日の属する年度の末日とします。

※年度を超えて在庫がある場合、期間の延長契約書

※こ (様式5-2) の提出により引き続き販売可能。

記載例

当てはまるものに○をつけてください。

使用希望デザイン			
カラー1 ・ カラー2 ・ 単色 ・ 実物写真			
選択可能箇所（実物写真は除く）			
① 凹部分の色	同色 ・ <input checked="" type="radio"/> 黒	② 耐荷重数字	<input checked="" type="radio"/> 25 ・ 14
③ ガス穴の有無	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	④ 大阪表記の有無	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無
⑤ 中心を示す点の有無	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無		

添付書類

- (1) 商品の見本（見本が添付できない場合は写真等）
- (2) 企業、団体等の概要書又はパンフレット等

申請書と一緒に
提出ください。

記載例

申請（無償用）

様式第1号の2（第2条関係）

令和〇年〇月△日

大阪市建設局長 様

「大阪市マンホール蓋デザイン」の使用許諾申請書（無償用）

住所(〒〇〇〇-〇〇〇〇) 大阪市〇〇区〇〇-〇-〇		
企業、団体等の名称(個人の場合は名前) 株式会社●▲	代表者 代表取締役 〇〇 〇〇	
担当者 〇〇部〇〇課 〇〇 〇〇	(TEL) 06-1234-5678	(FAX) 06-2345-6789
	E-mail: abcd1234@〇〇.co.jp	
<input checked="" type="checkbox"/>	上記の団体および個人について暴力団、暴力団員と一切関係ないことを誓約し、求めに応じて役員名簿の提出を行い、貴市が本申請書と共に調査のため警察署に提出することに同意する。また、暴力団と関係があった場合、貴市からの「大阪市マンホール蓋デザイン」の使用許諾の取消しに応じます。	

「大阪市マンホール蓋デザイン」の無償使用について、下記のとおり申請します。

記

使用目的	〇〇イベントの周知、集客を図る為
使用方法	〇〇イベントの広報用及び当日の無償配布用
使用品の名称	ノベルティグッズ(缶バッジ)
製作予定数	500個
使用期間	令和〇年△月×日 ~ 令和〇年3月31日
備考	

当該日の属する年度の末日とします。
※年度を超えて在庫がある場合、期間の延長契約書
(様式5-2)の提出により引き続き販売可能。

記載例

使用希望デザイン			
カラー1 ・ カラー2 ・ 単色 ・ 実物写真			
選択可能箇所（実物写真は除く）			
⑥ 凹部分の色	同色 ・ 黒	⑦ 耐荷重数字	25 ・ 14
⑧ ガス穴の有無	有 ・ 無	⑨ 大阪表記の有無	有 ・ 無
⑩ 中心を示す点の有無	有 ・ 無		

当てはまるものに○をつけてください。

添付書類

- (1) 使用品の見本(見本が添付できない場合は写真等)
- (2) 企業、団体等の概要書又はパンフレット等

申請書と一緒に
提出ください。

契約（有償用）

様式第2号の1（第3条関係）

「大阪市マンホール蓋デザイン」の使用許諾契約書（有償用）

大阪市建設局許諾（有償）第 号

大阪市（以下「甲」という。）および〇〇〇〇（以下「乙」という。）は、甲が著作権を有する「大阪市マンホール蓋デザイン」（以下「本件デザイン」という。）の使用許諾に関し、下記のとおり契約を締結する。

記

1 使用許諾の範囲

(1) 期間

令和〇年〇月×日から令和〇年3月31日まで

(2) 内容

商品の名称	大阪城マンホールキーホルダー
① 販売小売価格（税込み）	500 円
② 生産予定数	10,000 個
③ 販売金額合計 (①×②)(税込み)	5,000,000 円
使用デザイン	別図のとおり

2 使用対価

商品の対価の額(使用許諾料)(1円未満は切捨て)

【a(③×0.03) b(③×)】を適用

商品の対価の額

150,000 円

aかbどちらか削除すること。

3 使用許諾の条件

今後、変更契約および延長契約される際に、使用許諾料率に変更される場合がある。

記載例

4 支払方法等

(1) 支払の方法

甲が発行する納入通知書により支払う。ただし、振込手数料は乙の負担とする。

(2) 支払時期

年 月 日限り(厳守)

契約締結日に支払時期を記載するため、空白にしておくこと。

5 使用上の遵守事項

乙は下記の事項を遵守すること。

- (1) 関係法令を遵守し、甲の権利を侵害することのないように努めること。
- (2) 第三者が甲の権利を侵害し、または侵害しようとしている事実を発見した場合は、直ちに甲に連絡すること。
- (3) 第三者との係争、審判、訴訟等について、甲に協力して対処し、具体的措置の方法、費用負担等については、その都度両者協議して決定すること。
- (4) 乙は、商品等の瑕疵により第三者に損害を与えた場合は、これに対し全責任を負い、甲に迷惑を及ぼさないよう処理すること。
- (5) 甲から要請があった場合は、本件デザインの使用実態を報告し、又は商品等を提出すること。
- (6) 乙が、本件デザインの使用に際して、故意又は過失により甲に損害を与えた場合、これによって生じた損害を賠償すること。
- (7) 本件デザインの使用許諾を受けた事項を変更する場合、「大阪市マンホール蓋デザイン」の使用許諾変更申請書(有償用)(別記様式第4号の1)を大阪市建設局長に提出すること。
- (8) 本件デザインを使用する必要がなくなったときは、「大阪市マンホール蓋デザイン」の(使用許諾契約解除・使用中止)届(別記様式第6号)を大阪市建設局長に提出すること。
- (9) その他本件デザインの使用に関し、「大阪市マンホール蓋デザイン」の使用許諾に関する要綱及び「大阪市マンホール蓋デザイン」の使用許諾取扱要領を遵守すること。

6 合意管轄

本市が押印する際に、日付を記載するため空白にしておくこと。

一切の訴訟の提起又は調停の申立てについては、大阪簡易裁判所または府を第一審の専属的合意管轄裁判所とすることに合意する。

年 月 日

甲 住所 大阪市住之江区南港北2丁目1番10号 ATCビルITM棟6階

氏名 大阪市 契約担当者 建設局長

記載例

乙 住所 大阪市〇〇区〇〇-〇-〇

氏名 株式会社●▲ 代表取締役 〇〇 〇〇



企業、団体等の場合は、名称および代表者名
個人の場合は、氏名を記載すること。

契約（無償用）

様式第2号の2（第3条関係）

「大阪市マンホール蓋デザイン」の使用許諾契約書（無償用）

大阪市建設局許諾（無償）第 号

大阪市（以下「甲」という。）および〇〇〇〇（以下「乙」という。）は、甲が著作権を有する「大阪市マンホール蓋デザイン」（以下「本件デザイン」という。）の使用許諾に関し、下記のとおり契約を締結する。

記

1 使用許諾の範囲

(1) 期間

令和〇年〇月×日から令和〇年3月31日まで

(2) 内容

使用目的	〇〇イベントの周知、集客を図る為
使用方法	〇〇イベントの広報用及び当日の無償配布用
使用品の名称	ノベルティグッズ(缶バッジ)
製作予定数	500個
使用デザイン	別図のとおり

2 使用対価

無償

3 使用上の遵守事項

乙は下記の事項を遵守すること。

- 関係法令を遵守し、甲の権利を侵害することのないように努めること。
- 第三者が甲の権利を侵害し、または侵害しようとしている事実を発見した場合は、直ちに甲に連絡すること。
- 第三者との係争、審判、訴訟等について、甲に協力して対処し、具体的措置の方法、費用負担等については、その都度両者協議して決定すること。

記載例

- (4) 乙は、使用品等の瑕疵により第三者に損害を与えた場合は、これに対し全責任を負い、甲に迷惑を及ぼさないよう処理すること。
- (5) 甲から要請があった場合は、本件デザインの使用実態を報告し、又は使用品等を提出すること。
- (6) 乙が、本件デザインの使用に際して、故意又は過失により甲に損害を与えた場合、これによって生じた損害を賠償すること。
- (7) 本件デザインの使用許諾を受けた事項を変更する場合は、「大阪市マンホール蓋デザイン」の使用許諾変更申請書（無償用）（別記様式第4号の2）を大阪市建設局長に提出すること。
- (8) 本件デザインを使用する必要がなくなったときは、「大阪市マンホール蓋デザイン」の（使用許諾契約解除・使用中止）届（別記様式第6号）を大阪市建設局長に提出すること。
- (9) その他本件デザインの使用に関し、「大阪市マンホール蓋デザイン」の使用許諾に関する要綱及び「大阪市マンホール蓋デザイン」の使用許諾取扱要領を遵守すること。

4 合意管轄

この契約に係る一切の訴訟の提起又は調停の申立てについては、大阪簡易裁判所また

本市が押印する際に、日付を記載するため空白にしておくこと。

年 月 日

甲 住所 大阪市住之江区南港北2丁目1番10号 ATCビルITM棟6階

氏名 大阪市 契約担当者 建設局長

乙 住所 大阪市〇〇区〇〇-〇-〇

氏名 株式会社●▲ 代表取締役 〇〇 〇〇



企業、団体等の場合は、名称および代表者名
個人の場合は、氏名を記載すること。

記載例

様式第3号(第3条、第6条関係)

年 月 日

様

大阪市建設局長

「大阪市マンホール蓋デザイン」の使用不承諾通知書

年 月 日付で申請のあった「大阪市マンホール蓋デザイン」の使用承諾（申請・変更申請）について、下記の理由により承諾しないので、通知する。

記

承諾しない理由

記載例

変更申請（有償用）

様式第4号の1（第5条関係）

令和〇年〇月△日

大阪市建設局長 様

「大阪市マンホール蓋デザイン」の使用許諾変更申請書（有償用）

住所（〒〇〇〇-〇〇〇〇） 大阪市〇〇区〇〇-〇-〇	
企業、団体等の名称（個人の場合は名前） 株式会社●▲	代表者 代表取締役 〇〇 〇〇
担当者 〇〇部〇〇課 〇〇 〇〇	(Tel) 06-1234-5678 E-mail: abcd1234@〇〇.co.jp
	(FAX) 06-2345-6789

下記のとおり使用許諾を受けた事項について変更したいので、申請します。

記

使用許諾番号	大阪市建設局許諾（有償）第●号	
商品の名称	大阪城マンホールキーホルダー	
変更項目	① 販売小売価格 ②生産予定数 ③その他（ ） （※ 該当項目に○を付けること）	
変更する事項	現	10,000 個
	新	20,000 個
変更の理由	在庫数減による追加生産	
備考	●月時点で残 500 個、月〇個程度販売見込み	

添付書類

当初の契約書（「大阪市マンホール蓋デザイン」の使用許諾契約書（有償用））

申請書と一緒に提出ください。

記載例

様式第4号の2(第5条関係)

変更申請(無償用)

令和〇年〇月〇日

大阪市建設局長様

「大阪市マンホール蓋デザイン」の使用許諾変更申請書(無償用)

住所(〒〇〇〇-〇〇〇〇) 大阪市〇〇区〇〇-〇-〇		
企業、団体等の名称(個人の場合は名前) 株式会社●▲	代表者 代表取締役 〇〇 〇〇	
担当者 〇〇部〇〇課 〇〇 〇〇	(Tel) 06-1234-5678	(FAX) 06-2345-6789
E-mail: abcd1234@〇〇.co.jp		

下記のとおり使用許諾を受けた事項について変更したいので、申請します。

記

使用許諾番号	大阪市建設局許諾(無償)第●号	
使用方法	〇〇イベントの広報用及び当日の無償配布用	
使用品の名称	ノベルティグッズ(缶バッジ)	
変更する事項 (製作予定数)	現	500個
	新	600個
変更の理由	イベント参加者増による追加生産	
備考		

添付書類

当初の契約書(「大阪市マンホール蓋デザイン」の使用許諾契約書(無償用))

申請書と一緒に提出ください。

様式第5号の1（第6条関係）

「大阪市マンホール蓋デザイン」の使用許諾変更契約書（有償用）

大阪市建設局許諾（有償）第 号

年 月 日付けで締結した「大阪市マンホール蓋デザイン」の使用許諾契約書（有償用）について、大阪市（以下「甲」という。）および〇〇〇〇（以下「乙」という。）は、下記のとおり変更する契約を締結する。

記

1 使用許諾の範囲

(1) 商品の名称（大阪城マンホールキーホルダー）

(2) 期間

令和〇年〇月〇日から令和〇年3月31日まで

(3) 内容（変更後）

① 販売小売価格（税込み）	500 円
② 生産予定数	20,000 個
③ 販売金額合計 (①×②)(税込み)	10,000,000 円

2 使用対価

商品の対価の額（使用許諾料）

(1) 当初契約時の商品の対価の額（使用許諾料）（1円未満は切捨て）

150,000 円

(2) 変更申請に基づく商品の対価の額（使用許諾料）（1円未満は切捨て）

【a(③×0.03) ~~b(③×~~)】を適用

300,000 円

aかbどちらか削除すること。

(3) 追加分の対価の額（使用許諾料） [(2)-(1)]

150,000 円

記載例

3 使用許諾の条件

今後、変更契約および延長契約される際に、使用許諾料率に変更される場合がある。

4 支払方法等

(1) 支払の方法

甲が発行する納入通知書により支払う。ただし、振込手数料は乙の負担とする。

(2) 支払時期

年 月 日限り(厳守)

契約締結日に支払時期を記載するため、空白にしておくこと。

5 使用上の遵守事項

乙は下記の事項を遵守すること。

- (1) 関係法令を遵守し、甲の権利を侵害することのないように努めること。
- (2) 第三者が甲の権利を侵害し、または侵害しようとしている事実を発見した場合は、直ちに甲に連絡すること。
- (3) 第三者との係争、審判、訴訟等について、甲に協力して対処し、具体的措置の方法、費用負担等については、その都度両者協議して決定すること。
- (4) 乙は、商品等の瑕疵により第三者に損害を与えた場合は、これに対し全責任を負い、甲に迷惑を及ぼさないよう処理すること。
- (5) 甲から要請があった場合は、本件デザインの使用実態を報告し、又は商品等を提出すること。
- (6) 乙が、本件デザインの使用に際して、故意又は過失により甲に損害を与えた場合、これによって生じた損害を賠償すること。
- (7) 本件デザインの使用許諾を受けた事項を変更する場合、「大阪市マンホール蓋デザイン」の使用許諾変更申請書(有償用)(別記様式第4号の1)を大阪市建設局長に提出すること。
- (8) 本件デザインを使用する必要がなくなったときは、「大阪市マンホール蓋デザイン」の(使用許諾契約解除・使用中止)届(別記様式第6号)を大阪市建設局長に提出すること。
- (9) その他本件デザインの使用に関し、「大阪市マンホール蓋デザイン」の使用許諾に関する要綱及び「大阪市マンホール蓋デザイン」の使用許諾取扱要領を遵守すること。

6 合意管轄

この契約に係る一切の訴訟の提起又は調停の申立てについては、大阪簡易裁判所または大阪地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とすることに合意する。

記載例

本市が押印する際に、日付を記載
するため空白にしておくこと。

年 月 日

甲 住所 大阪市住之江区南港北2丁目1番10号 ATCビルITM棟6階

氏名 大阪市 契約担当者 建設局長

乙 住所 大阪市〇〇区〇〇-〇-〇

氏名 株式会社●▲ 代表取締役 〇〇 〇〇



企業、団体等の場合は、名称および代表者名
個人の場合は、氏名を記載すること。

記載例

様式第5号の2(第6条関係)

「大阪市マンホール蓋デザイン」の使用に係る期間の延長契約書

大阪市建設局許諾(有償)第 号

大阪市(以下「甲」という。)および〇〇〇〇(以下「乙」という。)は、大阪市建設局許諾(有償)第 号の契約書(以下「原契約書」という。)記載の商品について、令和〇年〇月〇日時点の下記の在庫数のうち、令和〇年3月31日時点の在庫数に係る原契約書記載の期間の終期を、「令和〇年3月31日」から「令和〇年3月31日」に延長する契約を締結する。

記

<原契約書の内容>

商品の名称	大阪城マンホールキーホルダー
生産予定数	10,000個

< 年 月 日時点 >

商品の在庫数	7,540個
--------	--------

年 月 日

本市が押印する際に、日付を記載するため空白にしておくこと。

住所 大阪市住之江区南港北2丁目1番10号 ATCビルITM棟6階

氏名 大阪市 契約担当者 建設局長

乙 住所 大阪市〇〇区〇〇-〇-〇

氏名 株式会社●▲ 代表取締役 〇〇 〇〇



企業、団体等の場合は、名称および代表者名
個人の場合は、氏名を記載すること。

様式第5号の3（第6条関係）

「大阪市マンホール蓋デザイン」の使用許諾変更契約書（無償用）

大阪市建設局許諾（無償）第 号

令和〇年〇月〇日付けで締結した「大阪市マンホール蓋デザイン」の使用許諾契約書（無償用）について、大阪市（以下「甲」という。）および〇〇〇〇（以下「乙」という。）は、下記のとおり変更する契約を締結する。

記

1 使用許諾の範囲

(1) 期間

令和〇年〇月〇日から令和〇年3月31日まで

(2) 内容

使用目的	〇〇イベントの周知、集客を図る為
使用方法	〇〇イベントの広報用及び当日の無償配布用
使用品の名称	ノバルティグッズ(缶バッジ)
製作予定数（変更後）	600個

2 使用対価

無償

3 使用上の遵守事項

乙は下記の事項を遵守すること。

- 関係法令を遵守し、甲の権利を侵害することのないように努めること。
- 第三者が甲の権利を侵害し、または侵害しようとしている事実を発見した場合は、直ちに甲に連絡すること。
- 第三者との係争、審判、訴訟等について、甲に協力して対処し、具体的措置の方法、費用負担等については、その都度両者協議して決定すること。
- 乙は、使用品等の瑕疵により第三者に損害を与えた場合は、これに対し全責任を負い、甲に迷惑を及ぼさないよう処理すること。
- 甲から要請があった場合は、本件デザインの使用実態を報告し、又は使用品等を提出

記載例

すること。

- (6) 乙が、本件デザインの使用に際して、故意又は過失により甲に損害を与えた場合、これによって生じた損害を賠償すること。
- (7) 本件デザインの使用許諾を受けた事項を変更する場合、「大阪市マンホール蓋デザイン」の使用許諾変更申請書（無償用）（別記様式第4号の2）を大阪市建設局長に提出すること。
- (8) 本件デザインを使用する必要がなくなったときは、「大阪市マンホール蓋デザイン」の（使用許諾契約解除・使用中止）届（別記様式第6号）を大阪市建設局長に提出すること。
- (9) その他本件デザインの使用に関し、「大阪市マンホール蓋デザイン」の使用許諾に関する要綱及び「大阪市マンホール蓋デザイン」の使用許諾取扱要領を遵守すること。

4 合意管轄

この契約に係る一切の訴訟の提起又は調停の申立てについては、大阪簡易裁判所また本市が押印する際に、日付を記載する第一審の専属的合意管轄裁判所とすることに合意する。
そのため空白にしておくこと。

年 月 日

甲 住所 大阪市住之江区南港北2丁目1番10号 ATCビルITM棟6階

氏名 大阪市 契約担当者 建設局長

乙 住所 大阪市〇〇区〇〇-〇-〇

氏名 株式会社●▲ 代表取締役 〇〇 〇〇



企業、団体等の場合は、名称および代表者名
個人の場合は、氏名を記載すること。

記載例

様式第6号(第7条関係)

令和〇年〇月〇日

大阪市建設局長 様

「大阪市マンホール蓋デザイン」の（使用許諾契約解除・使用中止）届

住所(〒〇〇〇-〇〇〇〇) 大阪市〇〇区〇〇-〇-〇		
企業、団体等の名称(個人の場合は名前) 株式会社●▲		代表者 代表取締役 〇〇 〇〇
担当者 〇〇部〇〇課 〇〇 〇〇	(Tel) 06-1234-5678	(FAX) 06-2345-6789
	E-mail: abcd1234@〇〇.co.jp	

下記の理由により「大阪市マンホール蓋デザイン」を使用しないので、届け出ます。

記

使用許諾番号	大阪市建設局許諾(有償・無償)第〇号
商品又は 使用品の名称	大阪城マンホールキーホルダー
届出の理由	販売終了のため
備考	